

平成23年度中小企業海外展開支援等
補助事業(平成24年度実施)

MOBILE World Congress 2013 ジャパン・パビリオン 開催報告書

日本貿易振興機構(ジェトロ)
展示事業部 海外見本市課

I. 展示会概要	2
1. 参加見本市概要	2
2. ジャパン・パビリオン概要	2
II. 開催準備	4
1. 全体スケジュール	4
2. 出品勧誘	4
3. 出品者説明会	4
4. 展示装飾	4
5. 来場者誘致	5
III. 開催状況	6
1. 商談結果	6
IV. アンケート結果	6
V. 総評	9
VI. 関連資料	10
1. 出品者リスト	11
2. ジャパン・パビリオン レイアウト	11
3. 見本市会場全体レイアウト	12
4. 記録写真	13

I. 展示会概要

1. 参加見本市概要

- 【 展 示 会 名 】 MOBILE World Congress 2013
- 【 会 期 】 2013年2月25日(月)～2月28日(木) 4日間
- 【 会 場 】 FIRA (Barcelona) Gran Via
- 【 主 催 】 GSM Association; GSMA Limited
- 【 出品者数・規模 】 約1,700社・約94,000㎡
- 【 来 場 者 数 】 約200の国と地域から約72,000人
- 【 公式 サイト 】 <http://www.mobileworldcongress.com>
- 【 入 場 料 】 699ユーロ～
- 【 対 象 分 野 】 移動体通信分野全般

2. ジャパン・パビリオン概要

- 【 主 催 】 日本貿易振興機構(ジェトロ)
- 【 出展ホール 】 App Planet (ホール8.1)
- 【 対 象 分 野 】 モバイルコンテンツ、アプリケーション
- 【 開 催 規 模 】 182㎡
- 【 出 品 者 数 】 14社・1団体 ※出品者リストはVI. 関連資料に記載
- 【 出 品 料 】

	中小企業料金	一般料金
6㎡ (パネル型ブース)	332,000円	994,000円
6㎡ (囲み型ブース)	351,000円	1,051,000円
9㎡ (囲み型ブース)	519,000円	1,555,000円

「6㎡パネル型」について

イメージ

- 展示スペース: 6㎡ ※ 壁面1枚のみ
- 社名表示板: 1点
- 液晶モニター: 1点
- 壁面(縦2m×横1m程度)及び展示台: 1点
- パースツール: 1脚
- インターネット(有線): 1点
- コンセント: 1口
- ゴミ箱: 1点
- 入場バス: 出品者バス7枚・ゴールドバス1枚



「9㎡囲み型」について

- 展示スペース: 9㎡ ※ 壁面2方もしくは3方
- 社名表示板: 1点
- 受付台: 1台 / パースツール: 1脚
- テーブル: 1台 / 折畳み椅子: 3脚
- スポットライト: 3灯
- インターネット(有線): 1点 / コンセント: 1口
- ゴミ箱: 1点
- 入場バス: 出品者バス10枚・ゴールドバス1枚

「6㎡囲み型」について

- 展示スペース: 6㎡ ※ 壁面2方もしくは3方
- 社名表示板: 1点
- 受付台: 1台
- パースツール: 1脚
- スポットライト: 3灯
- インターネット(有線): 1点
- コンセント: 1口
- ゴミ箱: 1点
- 入場バス: 出品者バス7枚・ゴールドバス1枚

全申込み形態共通

- ジャパン・パビリオン広報媒体への企業情報掲載
- 一定量の電気代および工事費
- カーペット

2_1. 平成23年度中小企業海外展開支援等補助事業(平成24年度実施) 概要

【開催規模】 87㎡・13小間

【出品者数】 11社

2_2. 平成23年度中小企業海外展開支援等補助事業(平成24年度実施) 復興促進商業ブース 概要

【開催規模】 24㎡・4小間

【出品者数】 3社・1団体

【補助対象】 青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、千葉県いずれかに
本社または工場等、主要な事業用資産を有する中小企業・団体

【補助内容】

- ①出展料： 原則1社・団体に1小間 (ブース1小間で提供されるサービス全て)
- ②渡航費および現地宿泊費： 1社2名分まで(別途基準に準ずる)

Ⅱ. 開催準備

1. 全体スケジュール

日程		業務
2012年	8月31日	出品募集の開始
	10月24日	出品者の決定
	10月29日	設計・監理等業者の決定
	10月30日	出品者説明会の開催
2013年	1月31日	施工業者の決定
	2月18日	出品者ハンドブックの発送
	2月23日、24日	ジャパン・パビリオンの設営
	2月25日～2月28日	見本市会期
	2月28日～3月1日	ジャパン・パビリオンの撤去

2. 出品勧誘

(1)ウェブサイトへの掲載

出品募集情報をジェトロウェブサイト(イベント情報)へ掲載した。

(2)モバイル・コンテンツ・フォーラム(MCF)の協力

MCFを通じて会員企業に出品募集の案内を行った。MCFが主催するセミナー等においてジャパン・パビリオン出品募集関連資料を配布いただいた。

3. 出品者説明会

(1)日時： 2012年10月30日(火) 15:00～17:00

(2)場所： 日本貿易振興機構(ジェトロ) 7階 入札室

(3)内容： ①出品者マニュアルの配布・今後の出品手続きや提出書類の説明

②出展小間位置の発表

③関係者顔合わせ

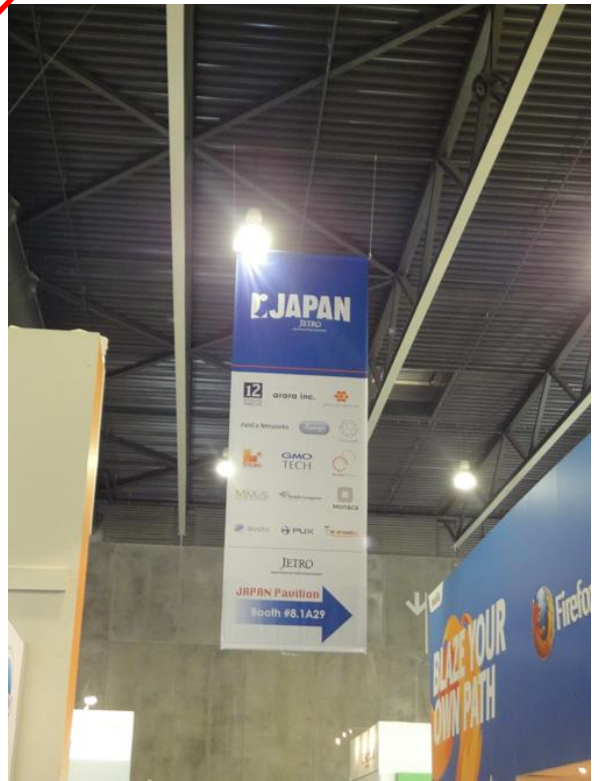
4. 展示装飾

ジェトロは、ジャパン・パビリオンの設計業務を東京インターナショナル・プランニング株式会社に委託した。同社が作成した設計図面にに基づき施工業者の選定を行い、GRUPO INTERMEDIO社にかかる業務を委託した。

5. 来場者誘致

(1) 会場内広告

吊り下げバナー



ジャパンパビリオン

(2) ジャパンパビリオン出品者リーフレット

ジェトロは、出展者である株式会社メディアシークの協力を得て、ジャパン・パビリオン出品者情報を掲載するQRコードを作成し、ポストカード大のリーフレット上にプリントした。同リーフレットは、ジャパン・パビリオン受付において来場者に対して配布した。会場内広告およびリーフレットのデザイン版下作成業務は、東京インターナショナル・プランニング株式会社に委託した。



Ⅲ 開催状況

1. 商談結果

- (1)商談件数:1,843件
- (2)成約件数(見込含):441件
- (3)成約金額(見込含):約11.4億円

商談件数

技術提携や代理店契約を含む具体的な商取引や技術交流、共同研究開発を前提として、製品や企業概要を説明、連携内容や価格・条件の交渉、資料提供等を行い、さらに相互に連絡先を確認したやり取りの件数

成約見込件数

1年以内に成約が見込める商談の件数

1._1. 平成23年度中小企業海外展開等支援補助事業

- (1)商談件数:1,716件
- (2)成約件数(見込含):404件
- (3)成約金額(見込含):約11.3億円

1._2. 平成23年度中小企業海外展開等支援補助事業 復興促進商業ブース

- (1)商談件数:127件
- (2)成約件数(見込含):37件
- (3)成約金額(見込含):約1,600万円

Ⅳ アンケート結果

ジェトロは、出品企業の成果を把握するため、見本市会期中にアンケート(デイリー・総合)を実施した。

(1) 今回の事業は、皆様のお役に立つものでしたか？

総合的な役立ち度 100% (4段階の上位2段階の割合)

- ①役にたった 13社
- ②まあ役にたった 2社
- ③あまり役にたたなかった 0社
- ④役にたたなかった 0社

<お役立ちの理由> ※抜粋

- ・ 出展をきっかけに、米国、韓国のキープレイヤーから社長自らにて接触があり、具体的なディスカッションへと進展した。出展しなければ、コンタクトが先に延ばされていたか、消えていたと思う。
- ・ 今回は、場所が最高に良い場所にあり、商談、名刺交換、取材等、かなり多くの方々とお話することができました。海外展開の足がかりになりました。
- ・ 立地がとても良く、来場者の呼び込みが不要でした。大変有難いことです。
- ・ 当社商品が世界市場で可能性がある事を感じた。課題もわかり、商品の充実部分が明確に見えた。
- ・ パビリオンの場所が非常に良く、プル型で多くのポテンシャルクライアントと出会うことができた。

(1)_1. 平成23年度中小企業海外展開支援等補助事業

総合的な役立ち度 100% (4段階の上位2段階の割合)

- ①役にたった 9社
- ②まあ役にたった 2社
- ③あまり役にたたなかった 0社
- ④役にたたなかった 0社

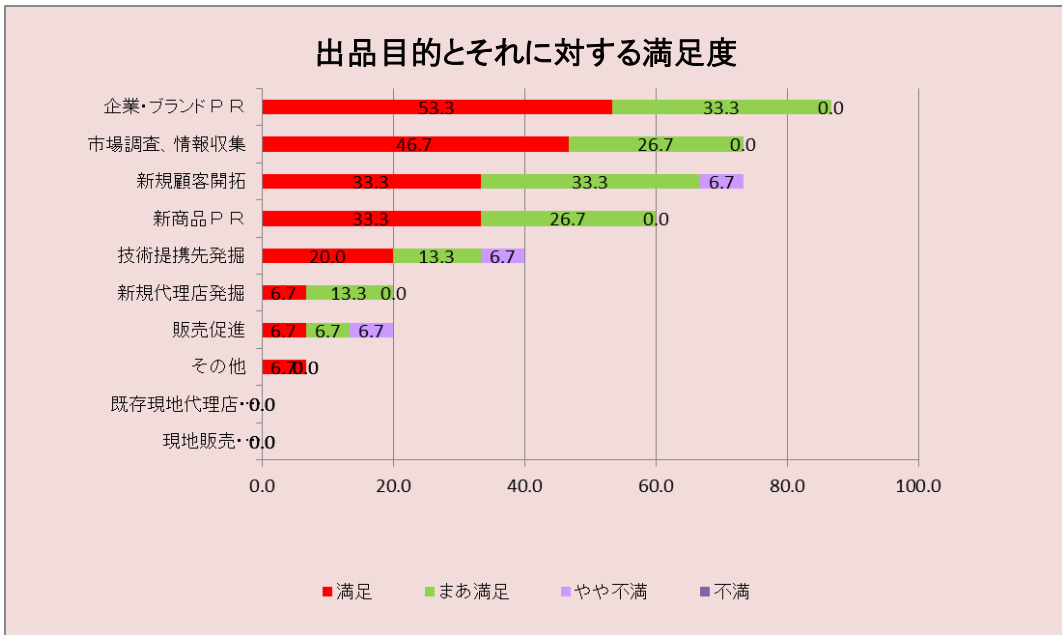
(1)_2. 平成23年度中小企業海外展開支援等補助事業 復興促進商業ブース

総合的な役立ち度 100% (4段階の上位2段階の割合)

- ①役にたった 4社
- ②まあ役にたった 0社
- ③あまり役にたたなかった 0社
- ④役にたたなかった 0社

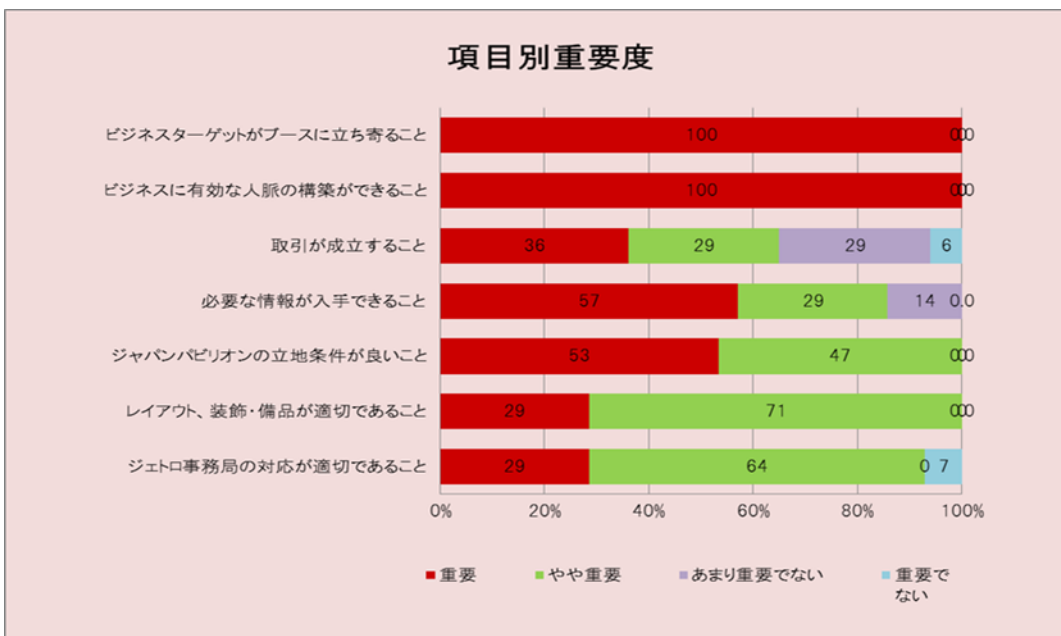
(2) 本展示会の出品目的とそれに対する満足度

(重要とする項目を選択し、それぞれの項目に対する満足度を回答する。)



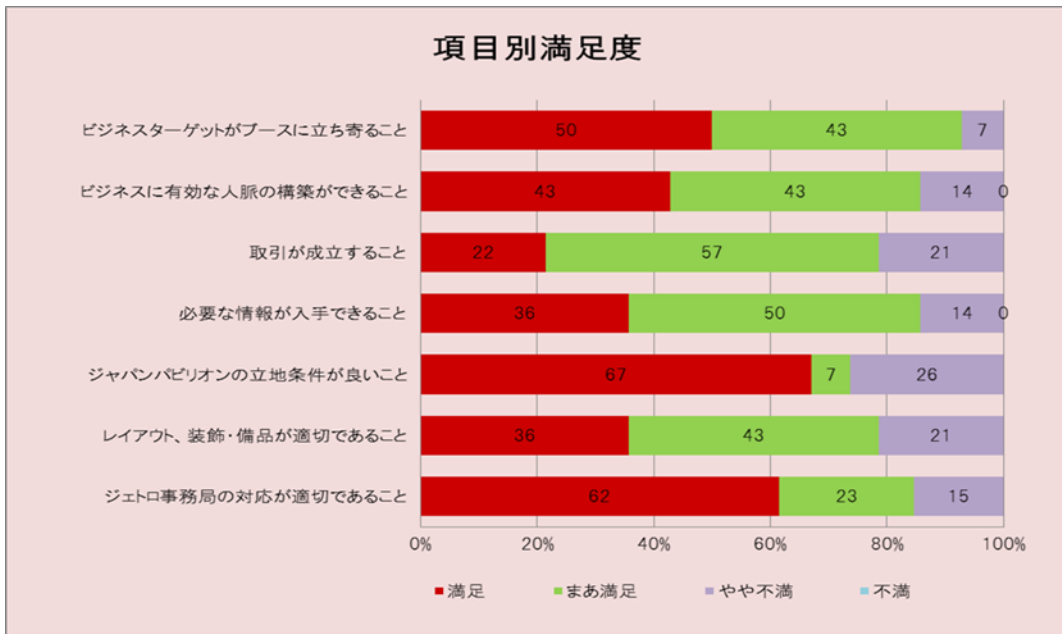
(3) 項目別重要度

(展示会参加に際し、各項目の重要度を回答する。)



(4) 項目別満足度

(展示会参加に際し、前出「項目別重要度」に対する満足度を回答する。)



(5) 今回ジャパン・パビリオンに出品して、よかったと思うこと ※抜粋

- ・国内向けの考え方から抜け出す一助になった。
- ・アプリディベロッパーからの反応を直接得られた。技術提携先が開拓できそう。
- ・設置場所、メディアの取材
- ・単独で出展するよりも、手続きや場所確保が楽だった。
- ・「JAPAN」というブランド力も利用でき、何より入口すぐの好立地でもあり、多くの来場者が訪問してくれました。また、小間の大きさや共有スペースなど、適度な空間が保ててバランスの良いブースになっていて良かったです。
- ・立地が最高でした。
- ・この素晴らしい立地と装飾を、ありがとうございました。
- ・一社単体で出展していたら、おそらく見向きもされなかったと思う。

(6) 今回出品して気付いた点 ※抜粋

- ・価値観の違い、国内だけでは得られない判断基準
- ・チラシを持って帰る人が少なかった。(日本人はチラシを持って帰る)
- ・商談が中心であることが驚きでした。
- ・明確な目的を持って見に来られる方が多い。
- ・ポイントのみ伝えてうまく目的に合致すれば、一気に商談へと進むため、スピード感は日本とは異なる。
- ・展示内容やシナリオをもっと向上すべきと感じた。

(7) 前出質問(6)に対して、①今後貴社としてどのような対応をされますか？

また②ジェットロにどのような対応を期待されますか？ ※抜粋

- ・今回得た商品の課題を追求し、よりコンプリートなものにしていく(商品・サービス)
- ・チラシを運ぶのが大変だったので、データを日本で渡してスペインで受け取りたい。
- ・事業提携先の候補への事前コンタクトをしようと思う。
- ・海外展示の場合もう少しポイントを絞る、海外ベンダーとの違いを明確にする
- ・事前準備や企画に時間をかけ、充分準備する。

V 総評

1. 参加見本市について

MOBILE World Congress は世界最大のモバイル見本市であり、毎年2月にスペイン・バルセロナで開催される。モバイル業界における同見本市のプレゼンスは極めて高く、Apple社・Google社を除くほぼ全てのプライム企業が出展し、新製品・新技術をアピールした。本年より会場が変更となり、これまでのFIRA Barcelonaからより広いFIRA Gran Viaへと移った。

モバイル市場は世界的に見て、数少ない成長分野である。その浮揚の勢いを示すかのように、同見本市は他の産業では見られないほどの盛況を呈した。まず、出品料に関していえば、1小間(9平米)が土間料金で8,400ユーロと非常に高額であるにもかかわらず、主催者の発表によれば、本年も過去最多の出品者数を記録している。一方、来場者が見本市に参加する場合、プラチナ、ゴールド、シルバー、一般の4種類いずれかを購入する必要がある。最も安い一般パスでも699ユーロ、プラチナパスの価格は約5,000ユーロだ。2013年の来場者数は、出品者数と同様に過去最多を記録し、約72,000人となった。上述のように本見本市は出品料・入場料ともに非常に高額であり、出品者・来場者ともに極めて質が高い点が特長である。

2. ジャパンパビリオンについて

ジェットロは、2011年よりMOBILE World Congress のApp. Planetにジャパン・パビリオンを設けて参加しており、今回で3回目の参加となる。2011年は4社、2012年は11社であったが、2013年は14社・1団体から成るパビリオンを構成した。

ジャパン・パビリオン出品者に協力いただいた出品者アンケートによれば、お役立ち度調査で4段階評価のうち上位2項目の占める割合が100%であり、一定の成果を挙げることが出来た。商談件数、成約件数(見込含)ともに、想定を大幅に上回る結果となった。

成果に繋がった要因として、連続出展の実績を積み、会場変更のタイミングに合わせて主催者へ強気に働きかけを行った結果、パビリオン立地条件を大幅に向上させたことが挙げられる。また、数値で把握することはできないが、CNNやBBC等の海外主要メディアがジャパン・パビリオンの取材に訪れるなど、当該メディアによる報道が来場者増に寄与したと思われる。

今回のジャパン・パビリオンの出品者の多くは中小企業(ベンチャー)である。iOS, Androidが未曾有のスピードで普及したことに起因する急速なパラダイムシフトに伴い、日本のモバイル企業は急ぎグローバル対応に迫られている。急速なボーダレス化により、中小企業(ベンチャー)が活躍できる産業である一方、当該企業は往々にして海外展示会に単独で参加する力を有していないため、モバイル業界におけるジェットロの支援は有効である。今回のジャパン・パビリオン出品者は、海外販路拡大においてスタートアップ段階である企業が多かったが、「国内向けの考え方から抜け出す一助になった」との声が挙がったように、必ずしも大きなビジネスに繋がらなかった場合でも、本見本市をきっかけにグローバル市場の状況と自社の課題を認識できたことで、一定の満足を得たようである。

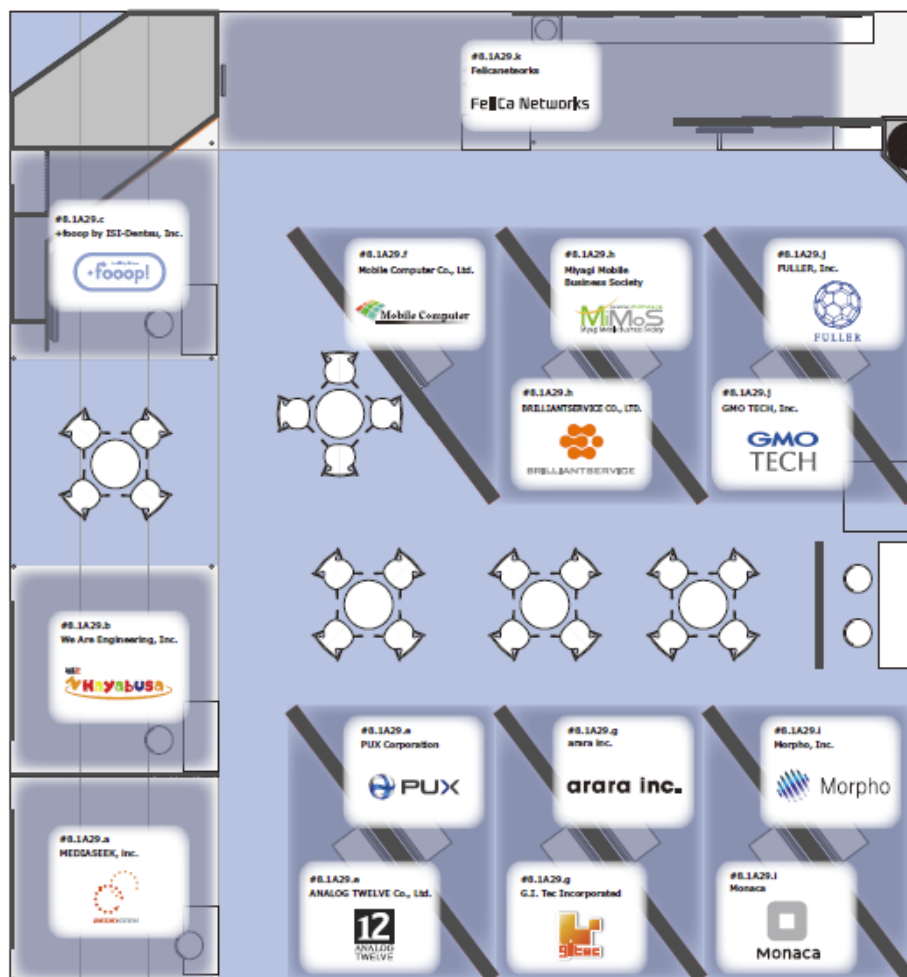
VI 関連資料

1. 出品者リスト
2. ジャパン・パビリオン レイアウト
3. 見本市会場 全体レイアウト
4. 記録写真

1. 出品者リスト(14社・1団体)

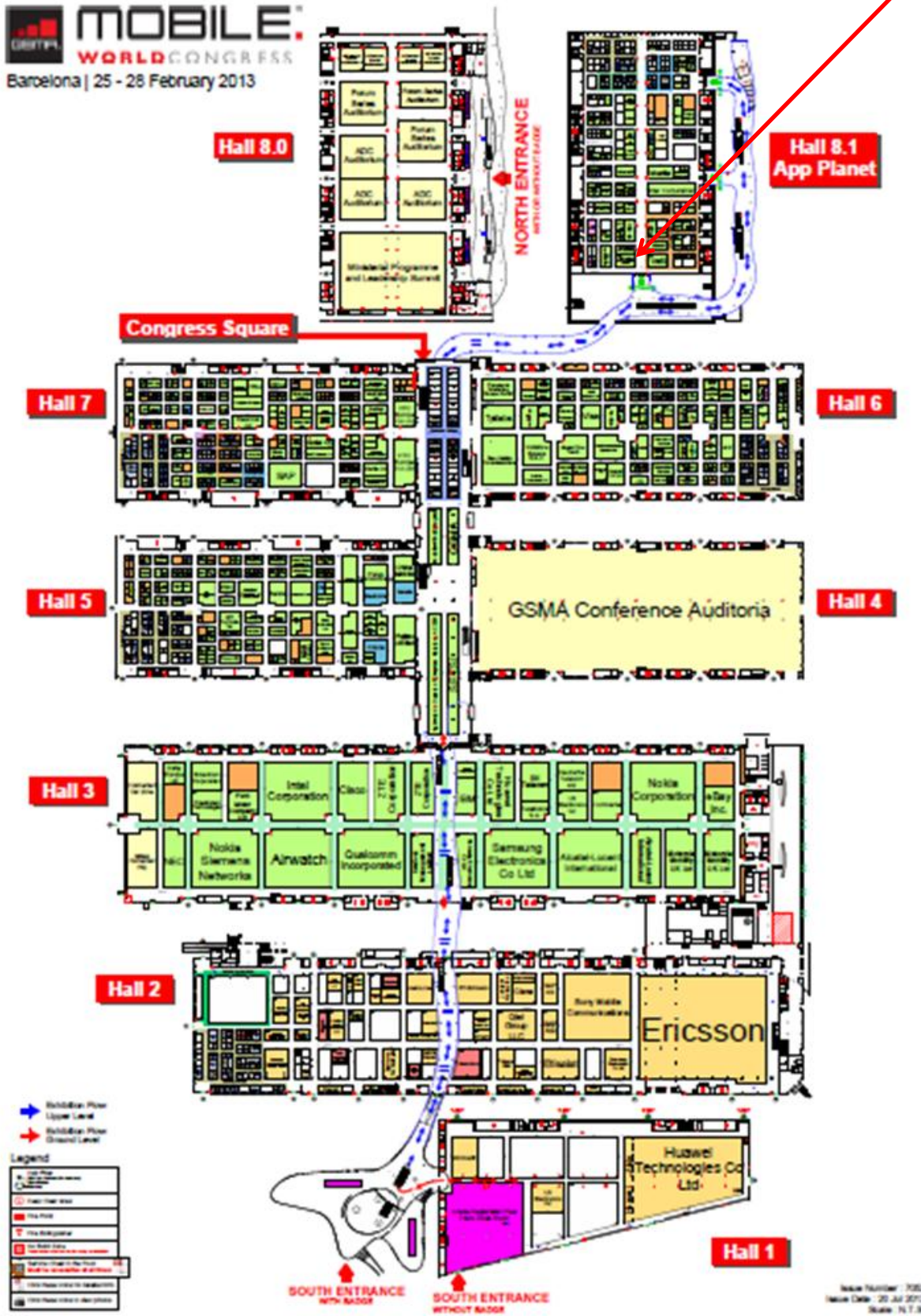
#	出品企業名	都道府県	小間数	展示品目
1	フェリカネットワークス株式会社	東京都	3	・携帯電話向け非接触ICチップ(NFCチップ)及び 関連ソリューション ・NFCサービスを展開する事業者向けのプラットフォーム
2	株式会社メディアシーク	東京都	1	ICONIT (QRコード読取アプリケーション)
3	ワイアー・エンジニアリング株式会社	大阪府	1	アンドロイドアプリ
4	株式会社モルフォ	東京都	1	携帯電話向け画像処理ソフトウェア
5	FULLER株式会社	茨城県	1	iPhone及びAndroidのアプリケーション(以下) ・スマートフォン初心者向けにアプリ管理を行い、ユーザーにとって 不必要なアプリのアンインストールをレコメンドする機能有するアプリ「まぐ、スマホ」の展示 ・スマートフォンの利用状況を推定するアルゴリズム
6	株式会社電通国際情報サービス	東京都	1	・モバイルIT技術を用いた未来型の都市開発 ・RFID(NFC)によるID認証やスマートフォンとデジタルサイネージの同期を取りながら人物属性に応じてコンテンツを出し分ける技術
7	アシアル株式会社	東京都	1	モバイルアプリ開発プラットフォーム「Monaca」
8	株式会社ジーアイテック	青森県	1	電子書籍(インディーズ用漫画配信システム)
9	株式会社ANALOG TWELVE	東京都	1	スマートフォン向け受付アプリ、サービス
10	GMO TECH株式会社	東京都	1	「GMO SmaAD Adnetwork&Reward」 スマートフォン向けCP型アドネットワーク& リワード広告事業
11	みやぎモバイルビジネス研究会	宮城県	1	当研究会の取り組み事例 会員企業のモバイルコンテンツ及びソリューションの展示
12	株式会社プリアントサービス	大阪府	1	次世代ウェアラブルスマートフォン
13	アララ株式会社	東京都	1	ARアプリ「ARAPPLI」
14	PUX株式会社	神奈川県	1	AV Codec ソフトモジュール及び認識ソフトモジュール
15	モバイルコンピュータ株式会社	千葉県	1	EC+Facebook運動型アプリ

2. ジャパン・パビリオン レイアウト

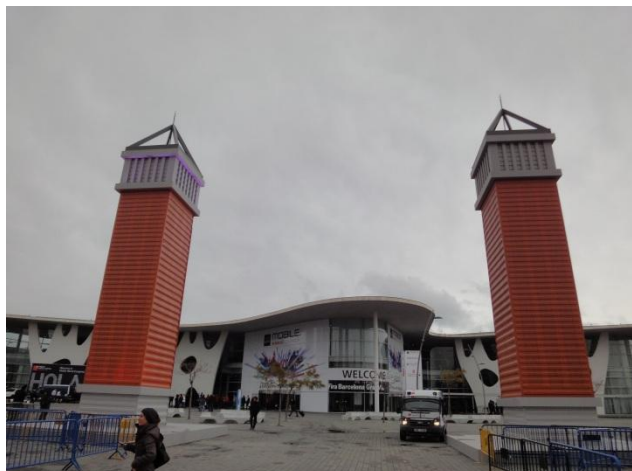


3. 見本市会場全体レイアウト

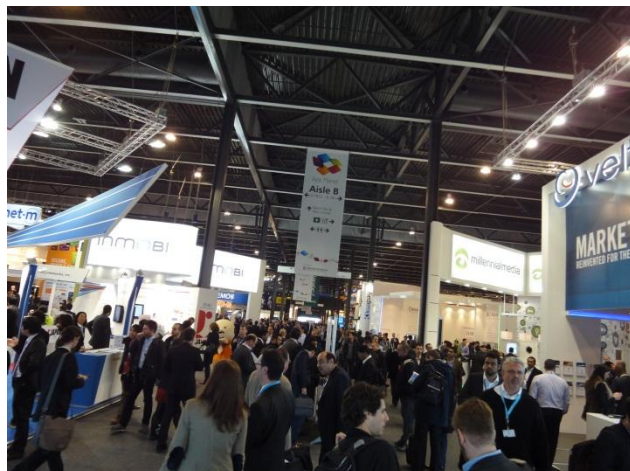
ジャパンパビリオン



4. 記録写真



展示会場外観



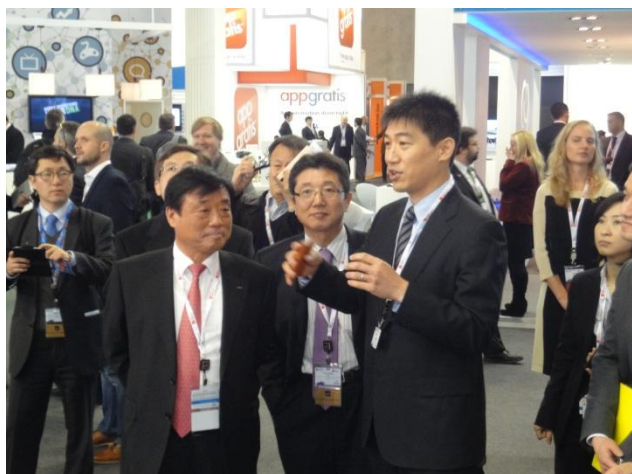
App Planet(ホール8.1)内観



ジャパン・パビリオン全景



ジャパン・パビリオン受付



VIP来訪



ジャパン・パビリオンブース